

留学体験記

人文社会科学部人文社会科学科人間文化コース 2年

下山田衣里

留学先：ペルー・カトリカ大学(私立)

留学期間：2019年3月～2019年12月

私は「考古学の知識の習得」「問題解決能力や他文化への寛容さの会得」「スペイン語の語学力向上」を目的として約10ヶ月の留学に臨みました。留学するにあたって、留学先の授業と生活に困らないようにするために、1年間基盤教育の授業とスペイン語講座を履修しました。しかし、今まで海外に留学する機会がなかったことに加えて、1人で飛行機を乗り継いで海外に行くということも初めての経験だったため、不安と緊張を抱えてペルーへ旅立ちました。

留学中は、考古学やケチュア語の授業を履修した他にスペイン語の習得、カトリカ大学で開講されている日本語の授業のサポート、主に日系人の小中学生が通うラウニオン校でのボランティアを行いました。

日常会話はもちろん専門的な文献を読むには語学力が必要不可欠であると考え、「読む・書く・聞く・話す」といった4技能をバランスよく上達させるために様々なことに取り組みました。インプットの場合としてカトリカ大学附属の語学学校に通ったり、様々な文献、さらにニュースやドラマといったテレビ番組から文法や言い回し、単語を学びました。そしてアウトプットの場合として、日々欠かさずホームステイ先の家族や他国の留学生と話すことを心がけていました。日常会話はワンパターン化してしまうことも考え、南米の情勢や気候変動といった時事問題を話し合ったり、それぞれの留学生の文化の違いについて話したり幅広いジャンルの会話をしたりしました。



カトリカ大学附属の語学学校のクラスメイトと



日本語の授業の学生と

また、ラウニオン校では日本語教育のボランティアを行いました。ペルーは多民族国家であり、多くの日系人をはじめとする移民の子孫が生活しています。ホストマザーも沖縄からの日系人で、彼女たちの両親の話を聞いているうちに、ペルーの文化と日本の文化はどのように融合しあって新たな文化を生んだのかという興味を持ち始め、それがきっかけでボランティアに参加しました。生徒たちは日本語の授業で、「感謝」「責任」「連帯」といった日本社会を特徴づける言葉を学んで理解しており、移民120年という長い歴史の中で受け継がれてきた日系人の精神を学び次世代に継承していくという姿が強く印象に残っています。このボランティアを通して生徒たちは日本語や日本の文化を学び、私はスペイン語やペルーの文化を学ぶという相互的な関係が結べたと感じています。

留学全体を通して精神面でも大きな学びが2つありました。一つは「自信を持つことの重要性」です。周囲の人から「3ヶ月すればスペイン語に慣れて話せるようになる」と言われたものの、ネイティブの人のスピードについていけず会話が進まなかったり、なかなか授業の内容を理解できずにいました。また、他の日本人留学生が流暢にスペイン語で会話している姿を見て、焦りや不安がどんどん募りました。そこで、自分はどのくらいスペイン語を理解できているのかを確かめるために、冬休みの期間を利用して1週間の1人旅に出かけました。この旅は日本語が全く通じない環境でも自分が想像していたよりはるかに意思疎通が取れることを知るいい機会でした。この旅で自分の話すスペイン語に自信

を持つことができたのに加えて、より積極的に人と関わる原動力になりました。友人から、一皮剥けてよりアクティブになったねと言われたのはとてもいい思い出です。自分に自信を持つことは「私は他の人よりできないからさらに頑張らなければいけない」というネガティブな思考から脱し「私はできるからさらなるスキルアップのために様々なことに挑戦しよう」という前向きな姿勢で物事に取り組めるようになることであることを学びました。

もう一つは「相手を尊重することの必要性」です。よくホストマザーから「相手を尊重したコミュニケーションをとることが大切」と教わってきましたが、私はその根本の意味をあまり理解していませんでした。しかし、様々な人と出会ううちに、相手を尊重するということは適度な距離感を保ちながら自分と相手が対等な関係を築くことにつながるということに気づきました。今まで物事を察することが当たり前の社会で生きてきた私にとって、この考え方は新しいものでした。これは、今後社会に出た時に自分とは違うバックグラウンドを持つ人と議論を交わしたり、交流を行う際に大変重要になると私は思います。

以上のことから私は、留学は「バイタリティが上がる」「日本とは違う環境の中で過ごし、様々な人と出会うことで自分を変える」ことができるいい機会であると思います。海外で何かを学びたい意欲のある人は、留学することによっていい経験を培うことができるはずです。

最後に、留学のサポートをしてくださったDTP関係者様に感謝の意を表します。また、留学中に様々な面倒を見てくださった皆様には大変お世話になりました。ありがとうございました。



クエラップ遺跡



カラヒア遺跡